

## 令和5年度 第1回 学校運営協議会 議事録

(6月26日(月) 15時30分～17時00分 於 本校会議室)

出席者：学校運営協議会委員 辰巳千佳子 梅原直人 上江洲弥生 佐藤章子 井手尚子

本校より校長 教頭 事務長 首席2名 教員10名

### ◆議事

#### 1. 校長挨拶

- ・コロナ禍3年あまりの時を経て少しずつ通常の学校生活が戻ってきている
- ・公立高校の置かれた立場は苦しい状況にある  
私学への流れが加速し、公立高校どうしでしのぎを削っている状況である
- ・本校の今後の課題や方向性について多様な視点からご意見をいただきたい

#### 2. 学校運営協議委員紹介、事務局紹介、実施要項等確認、会長選出

- ・学校運営協議員、事務局自己紹介
- ・会長、副会長選出  
会長：森勇太 様 副会長：辰巳千佳子 様 拍手により承認

#### 3. 学校経営目標と現状報告

「学校教育自己診断の結果と分析」を確認しながら

〈校長〉

○家庭学習時間について(授業外の)

0～30分 / 1時間 / 2時間以上

一昨年より減 / 増加

→全校生徒的な把握と同時に、学年毎の分布やどの学年でどのような値か、という視点も必要

- ・「創業は易く守成は難し」とあるように、70年の伝統を踏まえるとともに「旭高校のこれから」を見据えていきたい。
- ・家庭学習0からの脱却をめざして  
家庭学習の強制から自走への取組みを構築していく
- ・部活と学業の両立についてもめざす  
部活において自己コントロール力を身につけ、部活から学業へとつないでいく
- ・今の旭高校の強みとして「進路実現への軌道」が挙げられる
- ・教員と生徒とのアンケート結果の乖離が無いか確認が必要
- ・宿題の量を増やすだけでなく動機づけが大切(いかに宿題と授業との関連性を高めるか)

○学校生活の満足度は高い

- ・進路についても満足度が高い
- ・後輩に進めたいか、という生徒のアンケート項目に対応する保護者の項目の伸びが欲しい。

○保護者より評価が高い項目

- ・進路実績、国際交流



## 5. 協議

〈佐藤委員より〉

○進学について

Q 国公立大学や私立大学への進学実績が良好なことについて、「ここがよかった」というようなことがあれば聞きたい

A 〈進路 田中 t〉

・69期は1年生のときから学年の取組みとして「何科目、何分勉強したか」をグーグルフォームで入力していた

①学習時間の見える化

- ・初めはしない生徒も多かったが、担任が残って一緒に入力することで定着を図った
- ・2週間ごとに印刷したものを渡したことにより、「0時間が続くはず」と自分で気づくことができたと分析している

②進学希望者セミナー、説明会

- ・地方国公立志願者が減少しているので、合格しやすい傾向にある
- ・旭生の特徴としてスタートが遅くて受験本番に間に合わない生徒が多くいる
  - 2年生の秋ごろには受験生へ切り替え集会
  - 志望校別〈国公立、私立など〉の集会
  - 各大学を読んで説明会
- ・こちらからアプローチをかければ参加する生徒はいる
- ・出願を攻めていこう、という指導をしている

〈梅原委員より〉

Q 「家庭学習の質問項目に、塾や予備校は含めるか」

A 〈校長〉

「家庭以外（学校の授業以外の学習機会、自主的な）での学習時間を含める」

→質問にブレの無いような項目にしなければ比べられない

・小学校でも家庭学習は課題となっている、取組みとしては以下の4つ

- ①算数の本（問題集）を1冊修了した生徒には校長から表彰
- ②オンラインでプリントをダウンロードし個別に学ぶことができる（こっそり弱点を克服できる）
- ③PCを持ち帰らせてパワーポイントで発表させる（teams を用いてグループ発表も可）
- ④5～6年生は自学ノートにウェブデザインについてまとめる

→①～④は家でも学校でも褒められる好循環を生む

〈上江州委員より〉

○家庭学習について

- ・学校で工夫されても伸びない（保護者の立場として）
- ・勉強をしない
  - －兄妹があるが、兄は勉強しない、妹は勉強するので家庭環境の差ではない

Q 「個性なのかどれほど言ってもしない子はいるので、何か、家庭でできることはあるか」

#### A 〈梅原委員〉

- ・なかなか自分事として勉強しない
  - ・(具体例として)「あなたは社長、新入社員を選ぶ」
  - ・自己決定の機会を与えることが大切
  - ・おもしろいと思わせる(興味を持たせる)
  - ・生徒自身に選ばせることが大切
- 知的な興味をそそる
- ・家庭学習時間を「見える化」した〈進路田中t〉の取り組みは大切なことである

#### 〈梅原委員〉

- ・教師の言葉は生徒の心を熱くもし、冷たくもする両方の側面があることに注意が必要
- 生徒から話が合った時に、すぐ答えられるように準備しておくことが重要である

#### 〈辰巳委員〉

- ・旭陽中学校では水曜日(6/28)に実力テストが予定されている
  - ・地域の方からは、小・中・高が近くにあるこの地域を、旭区の文京地区と言っておられる
  - ・中学校の荒れが変化してきた
- SNSやグループラインなどへの指導が増加してきている
- ・旭高校と旭陽中学校との取り組みでスマホサミットなどもできればよい
- 旭陽中学校ではスマホのルール化に取り組んでいる
- ・授業中の問題行動はほとんど0件である
  - ・生徒に活動させる時間を設ける
  - ・何かあれば中学校へ連絡が欲しい

#### 〈教頭〉

- ・意見書は何も入っていないことを報告します。
- ・資料「要項」は各自で確認しておくようお願いいたします。

#### 〈梅原委員〉

- ・小2の社会見学で旭高校へ来た
- 逆に高校生から小学生に向けて研究発表(授業)をしてほしい(提案)

#### 6. 校長謝辞

- ・校長の願いとしては「旭高校は熱い!」をめざしたい
- ・「自分で自分を伸ばせる」人材を育てたい
- ・今後ともご意見をいただきたい

#### 7. 諸連絡(事務局)

##### 次回予定

- ・11月後半、11月20日過ぎごろを予定
- ・8~9月に案内予定